

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	木曽境川学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】 町田市木曽西1-9-1(木曽境川小学校敷地内) 【開設年月】 1974年 【開所日時】 月曜日～土曜日／8時～19時 【建物面積】 延床面積209.86㎡ 【建物構造】 鉄筋コンクリート造 プール更衣室棟内1階部分(一部、増築部分は軽量鉄骨造) 【児童数】 118名(2022年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.machida-syakyoo.or.jp/jigy/j3-shokai.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会	法人番号	2012305000201
指定管理者所在地	町田市原町田4-9-8		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつ提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 併用	<input type="checkbox"/> 非該当
		選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
様々な体験活動を行う	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> ・まちともとの合同イベントや季節のイベント、FC町田ゼルビアとの交流を実施した。 ・入会歓迎会やクラブまつり等は、高学年中心に企画・実施できた。 ・子どもたちが選択して参加できる工作、栽培等の活動を増やし、体験の場とした。
職員の質の向上を図る	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の平均参加回数は、目標11回を大きく上回る16回を超えた。学んだ内容を職員会議等で共有し、参加できなかった職員の資質向上も図った。また、臨時職員が参加できる研修を実施し、職員全体の意識や質の向上に努めた。 ・権利擁護について、他クラブや他市で起きた事例などを取り上げ検討し、未然に防げるよう職員間での声掛けを大切に意識を高めることに繋げた。 ・階層別研修を法人内で実施し、職員のスキルアップを図った。 ・人事考課制度を導入し人材育成の強化を図り、職員の育成に繋げた。
安全管理に努める	毎年度	<ul style="list-style-type: none"> ・起震車体験等決められた回数以上の訓練を行い、児童・職員の意識を高めた。 ・防犯においては、玄関施錠の徹底を実施。更なる安全確保のため、訪問者の顔や様子を認識できるよう、照明取り付けを検討中。 ・ICTシステムを導入し子どもの登降所時間を確認するとともに保護者へも通知し、子どもの安全管理に努めた。 ・感染防止対策の検討や情報共有を行い感染防止に努めた。

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体満足度については95%以上、サービス・施設管理面については目標値には届かなかつたものの、90%以上の満足度を得られていることから、高いサービスを提供していると判断できる。 利用者満足度調査回収率は95%を超えており、利用者意見の聴取に対する取り組み成果がうかがえる。また、回収率から、調査結果の精度は高いと判断できる。 研修の平均受講回数は15回を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。 その他の業務履行状況・財務状況は要求水準を満たす運営を行っていた。 以上のことから、全体的に良好な運営を行っていると判断し、総合評価を「A」とした。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防を講じて子どもが楽しめるイベントを数多く行った。ほとんどのイベントは自由選択での参加としたことで、子どもたちの好みの傾向が把握でき、次のイベントへ繋げることができた。クリスマス会では5年生有志によるハンドベルの発表があったが、Facebookで保護者も演奏を聴けるよう配信したところ、好評を得た。高学年が中心になりイベントの企画・進行を行い楽しい時間を過ごせたことで、利用者満足度調査でも行事への満足度100%を得ることができた。 ・まちともとの合同イベントや避難訓練を再開。イベントについては毎回ポスターを作成し、学校の協力も得て昇降口や教室に掲示した。在籍児童やまちともからの参加者共、楽しそうに過ごす姿が見られた。今後も協力体制を大切に、継続的な活動をしていきたい。 ・宿題への取り組みが以前よりも定着したことが、保護者からも好評であった。 ・一人ひとりの児童に対し寄り添った保育に努めたり、高学年の生活についても職員間で話し合いを持ち主体的に生活できるよう配慮したこと、また学童保育クラブの様子の写真を配信すること、保護者との良好な関係を築くことに注力したこと等により、満足度調査(全体満足度)では97.7%の満足を得ることができた。 ・木曽地区別懇談会に参加し、意見交換や情報共有などとおし地域との交流を図った。 	

【評価対象年度 2022年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2022年12月1日～2023年1月7日(38日間) 【登録児童数】110名(調査月1日時点) 【配布枚数】90枚 【回答数】86 【回収率】95.6% 【調査方法】(配布方法)ICTシステムアンケート機能での配信、要望により紙面配布(回収方法)ICTシステムアンケート機能での回収、回収箱に投函、事務局へ郵送
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	96%	97.7%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	95	95	96	96	96
実績値	100.0	92.8	97.7		

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (サービス・施設管理面)	(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～90%未満 C: 75%未満	96%	93.2%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	94	95	96	96	96
実績値	92.0	90.9	93.2		

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A: 10回以上 B: 2回以上10回未満 C: 2回未満	11回	16.2回	A	
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	11	11	11	11	11
実績値	16.5	19.3	16.2		

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度において90%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており満足度は要求水準に達していた。保護者からも一定以上の満足度を得られていることから、適正な運営が行われていると判断できる。アンケート回収率は95%を超えており、利用者意見の聴取に積極的に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は15回を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを「職場巡視点検票」等で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを法人の「個人情報保護規程」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理（施錠された書棚での保存等）	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを「個人情報保護規程」で確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを法人の「苦情解決に関する規程」等で確認した。	適
	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを法人の「学童保育クラブにおける救急対応マニュアル」等で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施。	火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施していたことを「育成日誌」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「学童保育クラブ感染症予防・対策マニュアル」等で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	管理運営経費の削減に取り組んでいたことを「事業報告書」等で確認した。	適
地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が69.2%であることを「職員調査」で確認した。	適

【評価対象年度 2022年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年1月25日に同一法人が管理する鶴川第四学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年1月25日に同一法人が管理する鶴川第四学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2020		2021		2022		2023		2024		
	予算	決算									
収入	指定管理料	32,796	30,983	33,670	33,379	40,310	40,080	22,772		23,284	
	特別育成料	562	324	450	551	533	607	0		0	
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0		0	
	寄附等	0	0	0	0	0	0	0		0	
	計	33,358	31,307	34,120	33,930	40,843	40,687	22,772	0	23,284	0
支出	人件費	28,033	25,664	28,634	27,952	35,098	34,234	18,038		18,466	
	管理費	863	647	851	823	965	797	440		440	
	運営費	634	409	664	624	753	580	280		280	
	精算する経費	961	651	950	677	950	911	1,700		1,700	
	間接経費	2,867	2,405	3,021	2,754	3,077	2,956	2,314		2,398	
計	33,358	29,776	34,120	32,830	40,843	39,478	22,772	0	23,284	0	
総計(収入-支出)	0	1,531	0	1,100	0	1,209	0	0	0	0	

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	2.2	3.0	2.8		
負債比率	85.6	67.3	66.1		

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる経費については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率、負債比率は適正な値であった。